



2026年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月12日

上場会社名 株式会社Faber Company

上場取引所 東

コード番号 220A URL <https://www.fabercompany.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 稲次 正樹

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 コーポレート本部長 (氏名) 安藤 弘哲 TEL 03 (5545) 5230

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年9月期第1四半期の連結業績（2025年10月1日～2025年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年9月期第1四半期	660	6.4	73	△38.2	73	△38.1	49	△39.3
2025年9月期第1四半期	620	—	118	—	118	—	81	—

（注）包括利益 2026年9月期第1四半期 35百万円（△57.5%） 2025年9月期第1四半期 84百万円（—%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年9月期第1四半期	18.08	—
2025年9月期第1四半期	30.01	—

（注）1. 当社は、2024年9月期第1四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、2025年9月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年9月期第1四半期	2,784	2,335	83.9
2025年9月期	2,879	2,381	82.7

（参考）自己資本 2026年9月期第1四半期 2,335百万円 2025年9月期 2,381百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年9月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2026年9月期	—	—	—	—	—
2026年9月期（予想）	—	0.00	—	30.00	30.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年9月期の連結業績予想（2025年10月1日～2026年9月30日）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,817	10.0	300	△20.2	306	△19.3	210	△20.1	76.70

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年9月期1Q	3,000,000株	2025年9月期	3,000,000株
② 期末自己株式数	2026年9月期1Q	260,000株	2025年9月期	260,000株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年9月期1Q	2,740,000株	2025年9月期1Q	2,720,000株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来予測に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の日付時点において入手可能な情報による判断及び仮定を前提としており、実際の業績は様々な要因によって異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、本決算短信とあわせて、決算補足説明資料を当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や、各種政策の効果もあり、国内経済は緩やかに回復しております。一方で、米国の通商政策や物価上昇の継続による個人消費への影響なども我が国の景気を下押しするリスクとなっており、国内外における経済的な見通しは不透明な状況が続いております。

当社グループが事業展開を行うデジタルマーケティング市場は、AIの利活用に対する企業の関心の高まり等を背景に、引き続き堅調な推移となりました。

また、技術進展が進むIT分野では、少子高齢化が進む中、今後IT人材不足がますます深刻化し、2030年には最大79万人に不足規模が拡大するとの推計結果が出ております。（出所：みずほ情報総研株式会社「IT人材需給に関する調査」）

このような経営環境のもと、当社グループは今後、さらに成長を加速させるため、人材の確保や育成、新規事業への積極的な投資を進めました。

上記の結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高660,024千円（前年同期比6.4%増）、営業利益73,246千円（前年同期比38.2%減）、経常利益73,176千円（前年同期比38.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益49,543千円（前年同期比39.3%減）となりました。

当社グループは、当第一四半期連結会計期間より「ディストリビューション事業」の重要性が増したことから、従来の「ミエルカ事業」の単一セグメントから、「ミエルカ事業」、「ディストリビューション事業」の2区分に変更しております。なお、前第1四半期連結会計期間のセグメント情報については、変更後の区分により作成することは実務上困難なため、記載しておりません。

(ミエルカ事業)

ミエルカ事業は、豊富なサービスラインナップにより企業のデジタルマーケティング活動のワンストップソリューションを目指し、デジタルマーケティングの生産性を向上させる自動化ツールとして、企業のWebサイトへの流入最大化を支援する「ミエルカSEO」、UI/UX改善によるコンバージョンの最大化を支援する「ミエルカヒートマップ」、Googleマップ等を用いた店舗集客を最大化する「ローカルミエルカ」、即戦力となるフリーランス又は副業のデジタルマーケティング人材を企業に提供する「ミエルカコネクト」、特に高い専門性が求められる課題に対する支援を行うソリューションサービス等を提供しております。

当第一四半期連結会計期では、生成AIに関連する機能面・サービス面の改善に加え、大手・中堅企業への組織的な販売活動、既存顧客へのクロスセルに注力した結果、ミエルカ事業の売上高は658,271千円、営業利益は112,721千円となりました。

(ディストリビューション事業)

ディストリビューション事業は、当社がミエルカ事業を通じて培ってきたマーケティング力を基盤としながら、外部パートナーが有するバックオフィス系サービスの販売支援・流通を行う「DXミエルカ」を提供しております。

当第1四半期連結累計期間では、採用費を中心とした先行投資を行い、今後の収益機会の創出に向けた体制構築を優先した結果、ディストリビューション事業の売上高は1,752千円となり、営業損失は39,474千円となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は2,379,730千円となり、前連結会計年度末に比べ78,594千円減少いたしました。これは主に、配当金の支払い等により現金及び預金が84,523千円減少したことによるものであります。固定資産は404,411千円となり、前連結会計年度末に比べ17,124千円減少いたしました。これは主に、繰延税金資産が9,145千円増加した一方で、投資有価証券が25,545千円減少したことによるものであります。

この結果、資産合計は2,784,142千円となり、前連結会計年度末に比べ95,718千円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は445,988千円となり、前連結会計年度末に比べ49,333千円減少いたしました。これは主に、未払法人税等が52,466千円減少したことによるものであります。

固定負債は2,767千円となり、前連結会計年度末と同水準となりました。

この結果、負債合計は448,756千円となり、前連結会計年度末に比べ49,333千円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は2,335,386千円となり、前連結会計年度末に比べ46,385千円減少いたしました。これは主に、配当金の支払い及び親会社株主に帰属する四半期純利益の減少により利益剰余金が32,656千円減少、その他有価証券評価差額金が16,399千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における2026年9月期の業績予想に変更はありません。

なお、当該業績予想につきましては、本日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因により異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,124,496	2,039,973
売掛金	250,095	245,603
その他	83,807	94,183
貸倒引当金	△76	△30
流動資産合計	2,458,324	2,379,730
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品(純額)	3,623	4,638
有形固定資産合計	3,623	4,638
無形固定資産		
ソフトウェア	322	130
のれん	64,314	62,121
無形固定資産合計	64,636	62,252
投資その他の資産		
投資有価証券	301,082	275,537
繰延税金資産	11,468	20,614
その他	41,779	41,369
貸倒引当金	△1,053	—
投資その他の資産合計	353,276	337,521
固定資産合計	421,536	404,411
資産合計	2,879,861	2,784,142
負債の部		
流動負債		
買掛金	63,316	61,044
未払金	84,570	84,462
未払法人税等	76,300	23,834
前受金	147,524	146,755
その他	123,609	129,892
流動負債合計	495,322	445,988
固定負債		
繰延税金負債	2,767	2,767
固定負債合計	2,767	2,767
負債合計	498,089	448,756
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	248,828	248,828
利益剰余金	2,088,541	2,055,885
自己株式	△50,388	△50,388
株主資本合計	2,386,981	2,354,325
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△7,399	△23,799
為替換算調整勘定	2,189	4,860
その他の包括利益累計額合計	△5,210	△18,939
純資産合計	2,381,771	2,335,386
負債純資産合計	2,879,861	2,784,142

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
売上高	620,609	660,024
売上原価	194,748	201,936
売上総利益	425,861	458,087
販売費及び一般管理費	307,342	384,840
営業利益	118,519	73,246
営業外収益		
受取利息	16	17
その他	42	120
営業外収益合計	59	138
営業外費用		
為替差損	361	209
営業外費用合計	361	209
経常利益	118,216	73,176
税金等調整前四半期純利益	118,216	73,176
法人税、住民税及び事業税	36,584	23,632
法人税等合計	36,584	23,632
四半期純利益	81,632	49,543
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	81,632	49,543

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	81,632	49,543
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	△16,399
為替換算調整勘定	2,632	2,670
その他の包括利益合計	2,632	△13,729
四半期包括利益	84,264	35,814
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	84,264	35,814
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

前第1四半期連結累計期間（自 2024年10月1日 至 2024年12月31日）

前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分により作成することは実務上困難なため、記載しておりません。

当第1四半期連結累計期間（自 2025年10月1日 至 2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書計上額 (注)
	ミエルカ事業	ディストリビュー ション事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	658,271	1,752	660,024	—	660,024
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	658,271	1,752	660,024	—	660,024
セグメント利益又は損失(△)	112,721	△39,474	73,246	—	73,246

(注)セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第一四半期連結会計期間より「ディストリビューション事業」の重要性が増したことから、従来の「ミエルカ事業」の単一セグメントから、「ミエルカ事業」、「ディストリビューション事業」の2区分に変更しております。

なお、前第1四半期連結会計期間のセグメント情報については、変更後の区分により作成することは実務上困難なため、記載しておりません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	526千円	965千円